

7月1日(月)  
オープン!  
のいち駅前

## 香南市総合子育て支援センター「にこなん」で 病後児保育事業が始まります



■こども課 ☎57-7522  
■総合子育て支援センター  
「にこなん」 ☎50-5257



### 病後児保育ってなに?

「具合は良くなってきたけれど、まだ保育園や小学校に行かせるのは心配…」 「もう少し休ませたいけれど、仕事が休めない」というようなことはありませんか? そんな病気の回復期のお子さんを専用の場所でお預かりするのが病後児保育事業です。

### 病気回復期とは

次に掲げる状態で医師が病後児保育を利用することを認める場合

- ① かせ等日常にかかる疾患の場合は、急性期を経過したとき以降
- ② 麻疹、水痘、風疹等の感染性疾患の場合は、他児に感染する恐れのある感染期を経過したとき以降
- ③ 気管支炎および喘息等の呼吸器系疾患の場合は、発作が治まったとき以降
- ④ 骨折、熱傷、火傷等の外傷性疾患の場合は、症状が安定したとき以降

### ◆ 病後児保育の概要

#### 【対象となる児童】

次の3つの条件をすべて満たす児童

- ① 市内に住所があり、保育所・幼稚園・認定こども園等へ在籍している生後6カ月から小学校6年生までの児童
- ② 病気の回復期で集団保育が困難だが、医師が病後児保育を利用することが可能であると判断した児童
- ③ 保護者が勤務の都合等により、家庭での保育が困難な児童

#### 【利用定員】

1日当たりおおむね3人まで

#### 【使用料】

- ① 4時間以上：2,000円 ② 4時間未満：1,000円  
※生活保護世帯、市町村民税が非課税である世帯に属する者等の使用料は、免除。児童扶養手当受給者は、半額

#### 【利用時間】

月曜日～金曜日：午前8時～午後4時まで  
※ただし、祝日・年末年始等休館日は除く

### ◆ 利用までの流れ

①

#### 事前登録

「登録申請書兼同意書」で登録

★登録用紙の置いてあるところ

\*こども課 \*「にこなん」

\*市役所・保幼・認定こども園・小学校

★登録用紙の提出先

\*こども課 \*「にこなん」

※緊急の場合は、事前登録と利用申請が「にこなん」で同時申請可能

②

#### 電話で予約

「にこなん」で予約

③

#### 医療機関を受診

「診療情報提供書(利用

連絡票)」を発行し

てもらう。

④

#### 利用当日・利用開始

必要書類や着替え等をご用意の上、「にこなん」にお越しください。

※当日の朝の時点で熱が38℃以上

ある場合や38℃未満でも、ぐったりしている等の場合は利用できません



### 基本目標

#### 【生きる力を育む就学前・学校教育の推進】

1. 保幼小中連携(一貫)教育の推進
2. 家庭や地域と連携した教育の推進
3. これからの社会を生き抜く力を育む教育の推進
4. きめ細かな教育の推進
5. 安全な教育環境での教育の推進

#### 【いきいきと学ぶ生涯学習の推進】

1. 生涯にわたり豊かな心を育む環境づくり
2. 文化の継承と振興
3. 生涯にわたり親しみ高めあうスポーツの振興

#### 学校教育課

☎57-7521



▶ 子どもたちに生きて働く「知識・技能」を習得させ、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成を推進するため、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指す授業づくりを推進します。

▶ 「魅力ある学校づくり調査研究事業(国指定)」を受け、市内全小中学校で不登校未然防止の取り組みを推進します。また、昨年度に引き続き、スクールソーシャルワーカーを4人配置し、学校や関係機関等と家庭をつなぐなど、きめ細かい対応を図ります。

▶ 地域と学校が連携し、子どもの成長を支える地域学校協働本部を推進します。また、地域とともにある学校づくりを目指したコミュニティスクールを推進します。

▶ 市内全小中学校の普通教室に空調機を整備し、学習環境の改善を図ります。

#### 生涯学習課

☎57-7523



▶ 多様な知識や技能を持った方に「香南市人材バンク」に登録していただき、高齢者学級や自治会などで利用を推進します。

▶ ヤ・シィパークでサップやヨットのマリンスポーツ体験が気軽にできるよう、地域おこし協力隊を活用してマリンスポーツの推進に取り組みます。

▶ 本年度中に安岡家住宅の保存修理事業が完了し、安岡家住宅が公開されますので、それに向けた「香南市文化財ボランティアガイド」の育成を行います。

▶ 旧町村ごとの基準で指定されている市の文化財を5年から6年かけて見直します。

# 教育委員会の取り組み

## 教育行政方針と重点事業

令和元年度香南市教育行政方針は、香南市教育振興基本計画後期計画(平成29年度～令和3年度)の基本理念に基づき、「子どもに夢 青年に希望 高齢者に生きがい」をキャッチフレーズに、保幼小中・家庭・地域の連携を推進しながら基本目標に対する各施策に取り組む内容となっています。

このページでは、基本目標と今年度の教育委員会各課の重点的な取り組み内容をお知らせします。

#### こども課

☎57-7522



▶ 保育所・幼稚園に専門コーディネーターを配置して巡回相談を実施します。就学前からの特別支援体制の充実を図り、保護者の支援や不登校の未然防止につなげます。さらに、保幼特別支援保育専門職員を配置し、特別支援保育・教育の充実を図ります。

▶ 香南市総合子育て支援センターを子育て支援の拠点施設として、関係機関との連携を図りながら、多機能できめ細やかな子育て支援サービスの提供を行います。また、病後児保育事業の実施により、仕事と育児の両立を支援し、安心して子育てができるような環境づくりを進めます(詳細は次ページ)。

▶ 子育て中の家庭を支援する「こうなんファミリーサポートセンター」の会員増の取り組みを進め、事業の充実を図ります。

